

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 1 目指すまちの姿

#### 花と緑と清流のまち 笑顔あふれるやさしいまち

第8次鹿沼市総合計画では、鹿沼が目指すまちの姿として、上記のとおり定めています。

- ◆ 「笑顔あふれる」とは、市民一人ひとりが活躍し、地域に活力が満ちているという状態を表しています。さらに、多世代・多文化の共生により、多様性があり、誰もがいきいきと暮らすことができるような地域社会の実現を目指すという想いが込められています。
- ◆ 「やさしい」とは、平和な心で、人や自然などへのやさしさに溢れ、市民が互いに支え合いながら生活を送ることを表しています。地域コミュニティ、企業、行政などあらゆる主体が連携し、協働することでまちづくりを進めていくという想いが込められています。

### 2 基本理念

鹿沼市男女共同参画推進条例第3条において、本市における男女共同参画社会の実現を目指し基本理念を定めています。

- 1 男女の人権の尊重
- 2 社会における制度又は慣行についての配慮
- 3 施策等の立案及び決定への共同参画
- 4 家庭生活における活動と他の活動の両立
- 5 男女の性についての理解と健康の確保
- 6 国際的協調

## 3 基本目標

### 基本目標Ⅰ 互いを認め合う男女共同参画社会に向けた意識づくり

誰もが互いに人権を尊重し、責任を分かち合い、共にいきいきと生活できる男女共同参画社会を実現するために、多様性(ダイバーシティ)の観点を重視し、多様な性のあり方にも配慮した男女共同参画を推進します。

また、幼児教育や学校教育の場をはじめ、幼少期から高齢者に至る幅広い層を対象に、男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実に努めます。

### 基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進

あらゆる分野において、一人ひとりが個性と能力を十分発揮できるよう、政策・方針決定過程への女性の参画を進めるため、女性の人材育成やエンパワーメント促進を図ります。

また、行政や地域活動、家庭生活などあらゆる分野における女性リーダーを育成し、男女共同参画の視点が根づく取組を進めてまいります。

さらに、働く場における女性の活躍を推進するため、男女の均等な雇用機会や待遇確保、多様な働き方を選択できる支援、ハラスメント防止に関する取組を行うとともに、仕事と家庭生活等を両立するための環境整備に向けた啓発、子育て環境の充実、経営者や管理職を対象とした男性の家庭参画への理解促進を強化し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図ります。

### 基本目標Ⅲ だれもが安心していきいき過ごせる社会づくり

配偶者等からの暴力の被害者に対し、相談支援体制の充実に図り、被害者のニーズに沿った情報提供や助言等自立支援を目指します。配偶者からの暴力と密接に関連して発生する児童虐待対応と連携協力体制の強化を図ります。

また、人生100年時代を見据え生涯にわたる心とからだの健康支援や生きがいづくり、「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)」の視点に留意した母性保護や子育て期の健康と育児支援等を総合的に推進していきます。

さらに、女性等の貧困を解消するとともに、高齢者・障がい者・ひとり親・性的マイノリティなどの人たちも安心して暮らせる環境の整備を図ります。

また、近年頻発化する大規模災害に備え、男女共同参画の視点に立った災害時の対応への取組や平常時からの防災に関する活動への女性の参画を促進します。